汚水排出料認定態様変更届出の記入方法

様式第20（第20条関係）

報告	奇数月	
	偶数月	日

汚水排出量認定態様変更届出書

令　和　　年　　月　　日

八王子市長　殿

使用者

住所	八王子市元本郷町○丁目○番○号
ふりがな	かぶしきがいしゃ　だいひょうとりしまりやく　○○　○○
氏名（事業所名）	(株)○○建設　代表取締役　○○　○○
電話番号	042-○○○-○○○○　　担当者　△△

次のとおり汚水排出量の認定に係る使用の態様に変更を生じたので、八王子市下水道条例施行規則第20条の規定により届け出ます。

設置場所	八王子市　元本郷　町　3 丁目　番地　○ 番　○　号
方書	アパート・マンション名等
使用者名（水道お客様名）	(株)○○建設
変更内容	以下の各項目で該当するものに☑をつけてください。 1 ［事　由］ ☑開始 □水量報告 □中止 □廃止 □臨時排水 □その他 2 ［対　象］ ☑井戸水利用 □雨水利用 □クーリングタワー □散水 □その他 3 ［内　容］ ☑増量 □減量 □増量と減量 4 ［対象月］ 令　和　5　年　4　月　～　令　和　5　年　10　月 5 ［（事由 が水量報告の場合） 報告水量を記載してください］ ［　　］㎥ □増量　または　□減量 ［　上記水量の算出根拠を書き方見本を参考にして記載してください］ （開始時の書き方見本は以下のとおりです。水量報告時は別紙水量報告の書き方見本を参考にしてください。） 【パターン１　私設水道メーターによる計量】 私設水道メーター設置日：令和○年○月○日、メーター初期値：○○○.○○○㎥(小数点以下の値も記入) 私設水道メーター検定有効期限：令和○年○月○日 （添付書類）給水・排水系統がわかる図面と写真、初期値及び検定有効期限がわかる写真 【パターン２　ノッチタンクによる計量】 ノッチタンク設置日：令和○年○月○日 計測方法：排水時間を記録し、ノッチタンク流量表により排水量を算出。 排水時は排水開始時及び終了時のノッチタンク三角堰の写真を撮影し、日ごとの排水量を記録 メーターを利用できない理由：○○○によりメーターで計量ができないため （添付書類）給水・排水系統がわかる図面と写真、ノッチタンクのカタログ、流量計算表 6 ［その他］
変更年月日	令和○年○月○日
整理番号	
水道お客様番号	○○-○○○○○○-○○

記入不要

［使用者名］
認定通知の宛先及び下水道料金の納入通知書の宛先となります。印は不要です。法人が使用者となる場合は、原則として代表者名まで記入してください。担当者は実際に担当する方の名前を記入してください。

［使用者名(水道お客様名)］
契約者名義に相当します。15文字以内でお願いします。すでに水道お客様名がある場合はそちらを記入してください。
なお15文字以内であれば、同上とするか
上記使用者名の略称でも構いません。
なお、
・水道水に井戸水・雨水を併用する場合
・水道水の一部を下水道に排水せず散水する場合　など
水道お客様名がある場合はそちらを記入してください。

［設置場所］
下水道への排水又は
散水系統を設置した場所を記入してください。

［対象］
下水道に排水する水
又は
下水道に排水せず散水する水
に○又は☑をつけてください。
湧水などの排水は「その他」に○をつけ、その他の自由記載欄に湧水を排水する
ことを記入してください。

［内容］と［対象月］
内容は該当するものに○又は☑をつけてください。
(例)
・水道水以外を下水道に排水する場合　又は
・排水メーターを使用する場合　など
→増量

・水道水の一部を下水道に排水せず散水する場合　など
→減量

・水道水以外の排水と水の一部を散水する場合　など
→増量と減量

対象月には排水又は散水の予定期間を
記入してください。

［事由］
該当する事由に○又は☑をつけてください。
・水道水以外を下水道に排水又は水の一部を下水道に排水せず散水を開始する場合
(排水又は散水系統は設置済)
→開始
(なお、一時的な排水の場合は臨時排水にも○をしてください。)

・排水量又は散水量の報告時
(2ヶ月に一度(市が指定します))
→水量報告

・排水又は散水の中止
(排水又は散水系統は残存)
→中止

・排水又は散水の廃止
(排水又は散水系統を撤去済)
→廃止

［変更内容］
原則として、検定を受けた水道メーターにより計量してください。
こうしたメーターが使用できず、ノッチタンクや排水ポンプ、電磁メーターにより計量する場合は、簡単にその理由を記入してください。

［6［その他］］
湧水、くい打ち工事、仮設トイレ、排水メーターなど
2［対象］にない水を排水する場合、自由記載してください。
［記載例］工事現場における湧水の排水

［変更年月日］
排水又は散水開始予定日を記入してください。

［水道お客様番号］
・水道水に井戸水・雨水を併用する場合
・水道水の一部を下水道に排水せず散水する場合　など

[事由が水量報告]の場合の書き方見本について

以下の5パターンの見本を掲載しています。

1　増量分(又は減量分)がある場合

2　増量分と減量分両方がある場合

3　メーターが複数ある場合

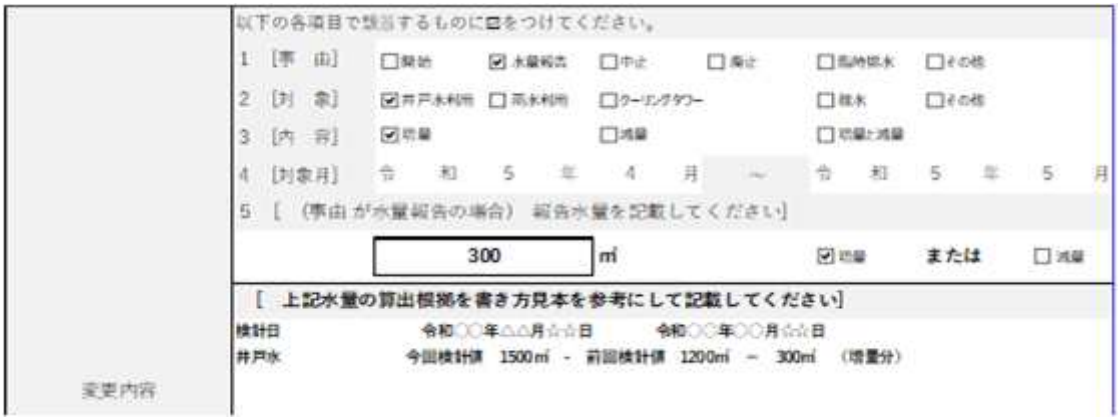
4　1枚の内訳書が複数のお客様番号に対応している場合

5　1日単位で水量を検針し、2カ月ごとにまとめて報告する場合

1　増量分(又は減量分)がある場合

増量分(又は減量分についてそれぞれ算定し、それらを合わせて報告水量を算定してください。増量、減量どちらかのみの場合は該当するもののみ記載してください。

(例)　井戸水使用による増量分がある場合



2　増量分と減量分両方がある場合

増量分と減量分についてそれぞれ算定し、それらを合わせて報告水量を算定してください。増量、減量どちらかのみの場合は該当するもののみ記載してください。

(例)　井戸水使用による増量分とクーリングタワーによる減量分がある場合

3 メーターが複数ある場合

メーターが複数ある場合は、集計結果を届出書に記載してください。内訳について、届出書内に記載しきれない場合は、別紙に記載してください。独自に作成した資料が既にある場合は、それを添付していただいても構いません。

(例) クーリングタワーによる減量分が複数ある場合

2 [対象] □井戸水使用 □雨水利用 ☑クーリングタワー □散水 □その他

3 [内容について、該当するものに○をつけてください。]
□増量 ☑減量 □増量と減量

4 [対象月] ○○年 ×× 月 ～ ○○ 年 △△月分

5 [(事由 がb.水量報告の場合) 報告水量を記載してください]
1450 ㎥ □増量 または ☑減量
[上記水量の算出根拠を書き方見本を参考にして記載してください]
<別紙記載>

<別紙>

検針日	令和○○年△△月☆☆日		令和○○年○○月☆☆日			
クーリングタワー1	今回検針値 1500㎥	-	前回検針値 1200㎥	＝	300㎥	(減量分)
クーリングタワー2	今回検針値 2000㎥	-	前回検針値 1000㎥	＝	1000㎥	(減量分)
クーリングタワー3	今回検針値 150㎥	-	前回検針値 100㎥	＝	50㎥	(減量分)
クーリングタワー4	今回検針値 200㎥	-	前回検針値 100㎥	＝	100㎥	(減量分)

報告水量 300㎥ + 1000㎥ + 50㎥ + 100㎥ = 1450㎥ (減量分)

4　1枚の内訳書が複数のお客様番号に対応している場合

1つのお客様番号につき1枚の届出書を提出してください。内訳書は1枚で構いませんが、コピーをそれぞれの届出書に添付してください。

（例）　1つの会社が複数の敷地に分かれていて、複数の井戸水使用のお客様番号があり、複数のお客様番号の報告水量を1枚の内訳書に記載する場合

<別紙内訳書>

検針日	令和○○年△△月☆☆日	令和○○年○○月☆☆日	
お客様番号	今回検針値	前回検針値	報告水量
31-○○-○○	1500㎥	1200㎥	300㎥
31-××-××	2000㎥	1000㎥	1000㎥
31-△△-△△	150㎥	100㎥	50㎥

2　[対象]　☑井戸水使用　□雨水利用　□クーリングタワー　□散水　□その他

3　[内容について、該当するものに○をつけてください。]
☑増量　□減量　□増量と減量

4　[対象月]　○○年　×× 月　～　○○　年　△△月分

5　[（事由 がb.水量報告の場合）報告水量を記載してください]
300　㎥　☑増量　または　□減量
[　上記水量の算出根拠を書き方見本を参考にして記載してください]
<別紙記載>

水道お客様番号	31-○○-○○

2　[対象]　☑井戸水使用　□雨水利用　□クーリングタワー　□散水　□その他

3　[内容について、該当するものに○をつけてください。]
☑増量　□減量　□増量と減量

4　[対象月]　○○年　×× 月　～　○○　年　△△月分

5　[（事由 がb.水量報告の場合）報告水量を記載してください]
1000　㎥　☑増量　または　□減量
[上記水量の算出根拠を書き方見本を参考にして記載してください　]
<別紙記載>

水道お客様番号	31-××-××

2　[対象]　☑井戸水使用　□雨水利用　□クーリングタワー　□散水　□その他

3　[内容について、該当するものに☑をつけてください。]
☑増量　□減量　□増量と減量

4　[対象月]　○○年　×× 月　～　○○　年　△△月分

5　[（事由 がb.水量報告の場合）報告水量を記載してください]
50　㎥　☑増量　または　□減量
[　上記水量の算出根拠を書き方見本を参考にして記載してください]

水道お客様番号	31-△△-△△

5　1日単位で水量を検針し、2カ月ごとにまとめて報告する場合

1日単位で水量を計量する場合は、集計結果を届出書に記載してください。日々の計量の内訳については、届出書内に記載しきれない場合は、別紙に記載してください。独自に作成した資料が既にある場合は、それを添付していただいても構いません。

(例)　排水ポンプにより1日単位で計量している場合

2　[対象]　　□井戸水使用　□雨水利用　□クーリングタワー　□散水　☑その他

3　[内容について、該当するものに○をつけてください。]
　☑増量　　□減量　　□増量と減量

4　[対象月]　○○年　××月　～　○○　年　△△月分

5　[　(事由 がb.水量報告の場合)　報告水量を記載してください]
　1000　　㎥　　☑増量　または　□減量
[上記水量の算出根拠を書き方見本を参考にして記載してください　]
<別紙記載>

<別紙>

排水日	排水開始	排水終了	排水時間(h)	毎時排水量(㎥/h)	排水量(㎥)
○月1日	9:00	17:00	8:00	0.5	4:00
○月3日	13:00	16:30	3:30	0.5	1:45
○月7日	10:00	16:00	6:00	0.5	3:00
○月9日	8:30	20:00	11:30	0.5	5:45
○月10日	12:00	14:00	2:00	0.5	1:00
合計					15:30 ←端数切捨て

水量報告の届出の提出先及び連絡先

〔開始･水量報告(臨時排水の場合)･休止･廃止〕	〔水量報告(臨時排水の場合以外)〕
(八王子市下水道課) 八王子市元本郷町3丁目24番1号 八王子市役所 水循環部 下水道課 Tel：042-620-7290 Fax :042-626-3019 Mail:b102000●city.hachioji.tokyo.jp メールを送信する際に●を@に変えてください	(東京都水道局) ○多摩ニュータウン以外の地域 八王子市元本郷町4-19-1 八王子サービスステーション Tel：042-655-3875 ○多摩ニュータウン地域 多摩市山王下1-17 多摩サービスステーション Tel：042-371-1294